

あいさつは人とつながる第一歩

「おはよう」「こんにちは」「さようなら」。
あいさつの言葉は、知っていても恥ずかし
がったりして意外と口に出すのが難しい言葉
でもあります。

あいさつは人の心を開くもの。
「こんにちは」と声をかけられると、誰しも温かい
気持ちになります。

一方で、最近は「知らない人にあいさつされたら
逃げるように教えている」という話もあります。たしかに、知らない
人についていってはいけないということを教えることは大切です。し
かし、あいさつで地域の人としっかりつながっていれば、もしもの
ときに地域の見守りにより安心できるという見方もできます。

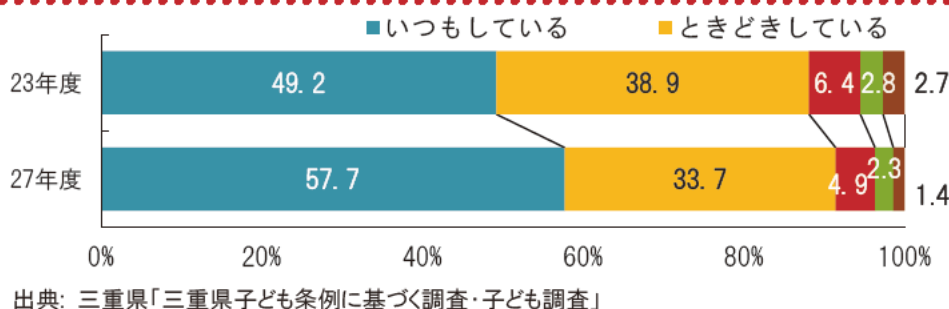
人見知りで、なかなか自分からあいさつできない子の場合も、大丈
夫です。あまり無理強いさせないで、まずは、家族の中であいさつで
のコミュニケーションを取り入れてはいかがでしょうか。

参考資料：平成 28 年 12 月 2 日付産経新聞「あいさつは危険？」(参考及び抜粋)

こんにちは

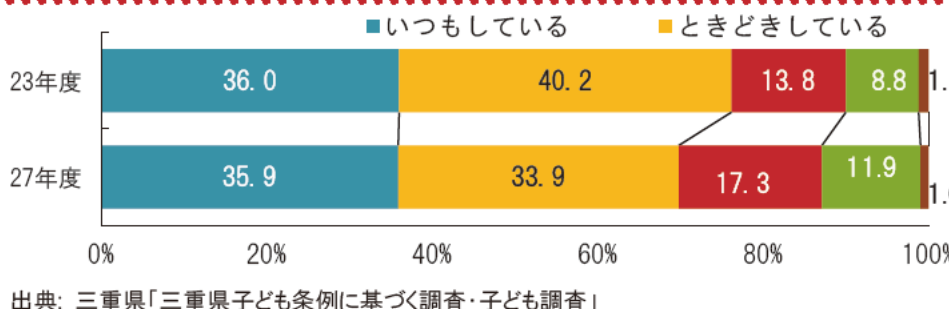


<近所の人へのあいさつ(小5)>



近所の人とあいさつをしている子どもは増えていますが、近所の子どもとあいさつをしている県民は減っています。

<近所の子どものあいさつ>



家族で できることから はじめてみませんか？

みんなでチャレンジしてみよう！

みんなていただきます！

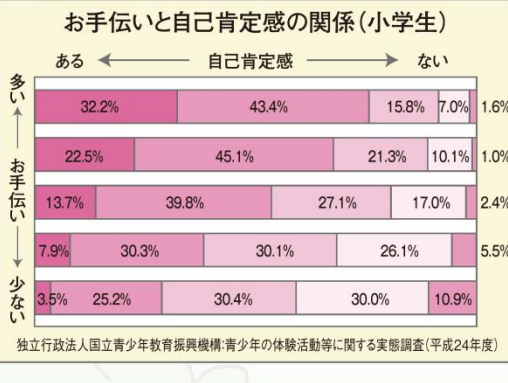
保護者のみなさまへ

「早寝早起き朝ごはん」とあわせて、家族みんなで何か取り組んでみませんか？
 例えば、「おはよう」、「行ってきます」、「おやすみなさい」など、家族の間できちんと挨拶をすることや、家事の分担を決めてお手伝いをする、テレビやゲームの時間を決めることなど、親子で話し合って家庭でのルールづくりをしてみましょう。

お手伝いを多くしている子供ほど、自己肯定感※が高い傾向があるという調査結果もあります。

また、例えば、家族みんなで食事をする日を決めたり、親子で図書館に出かけて一緒に読書を楽しむなどして、親子のコミュニケーションを深めましょう。

※自己肯定感…自分のあり方を積極的に評価できる感情、自らの価値や存在意義を肯定できる感情などを意味する語。(出典「実用日本語表現辞典」)



はや はや あさ 早ね早おき朝ごはんクイズ!

Q4 やす ひ 休みの日がたくさんねむれば、ふだんの日はねる時間がみじかくてもよい。ウソ?ホント?

1. 休みの日が多ければ、普段の日も早く寝る必要はない。 2. 休みの日が多ければ、普段の日も早く起きる必要はない。 3. 休みの日が多ければ、普段の日も早く寝る必要はない。 4. 休みの日が多ければ、普段の日も早く起きる必要はない。

